



一般社団法人
軽金属学会

入会のご案内

アルミニウム

マグネシウム

チタン

拓こう 広げよう 軽金属の 可能性



— 軽金属学会 —
幸せを創る

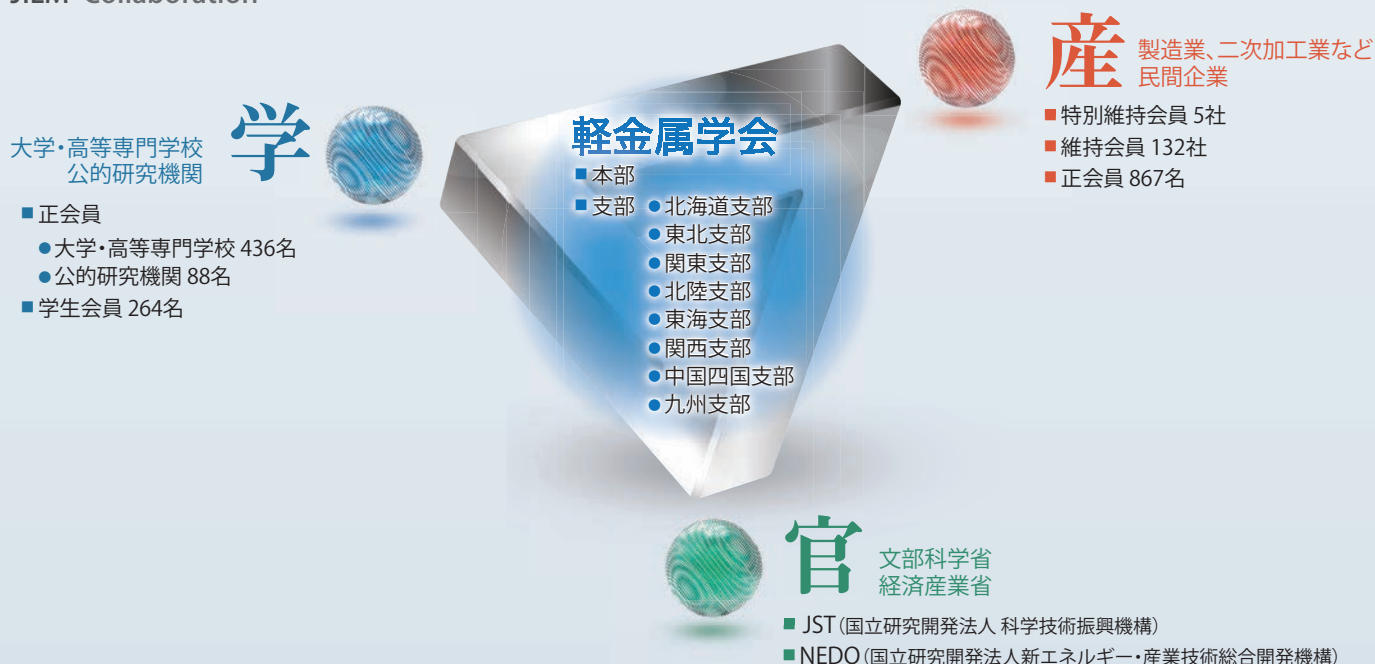
「産」「官」「学」連携が育む発想力と技術力。 さまざまな「〇〇したい」を応援します。

軽金属学会をあなたのバックボーンとしてご活用ください。

軽金属学会のコラボレーション

(2021年4月1日現在)

JILM Collaboration



支部実施の中堅企業維持会員支援プログラム

育成

支部セミナー

加工技術などの中堅企業維持会員のニーズにあった無料講習会を開催します。

- 実務に詳しい企業OBを中心とした一流講師陣によるアルミニウム基礎講座
- 製品開発事例紹介
- 相談コーナー



交流

工場見学会・企業交流会

維持会員企業の工場見学会を開催したり、同業・異業種企業との情報交換・交流の場を提供します。

- 工場見学
- 保有技術紹介・講演
- 講演大会での企業紹介・交流会



支援

ものづくり技術開発支援

維持会員の技術開発および実用化の相談に身近な支部が応じます。

- Web上に維持会員技術相談室開設
- 専門家による問題解決の支援
- 相談先の紹介



維持会員技術相談室

表彰

軽金属学会企業奨励賞 表彰

中堅企業維持会員の優れた研究開発活動を表彰します。

- 会長名の表彰状を授与
- 表彰企業の会誌掲載



軽金属学会 5つの活動

研究

JILM
軽金属学会

育成

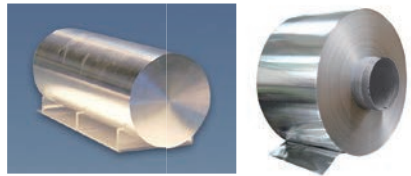
交流

支援

発表

＼こんな「したい」を応援します／

大学や企業の研究者と
一緒に研究したい



■研究部会

軽金属の基礎研究や産業発展に必要な5分野の研究課題を立案・遂行しています。2015年からマグネシウムやチタンに関する研究部会も設置。

① 溶解鑄造分野

アルミニウム合金の溶解時における脱ガスや不純物の除去、連続鑄造、レオキャストニングなどの半凝固鑄造、ロール鑄造、クラッド鑄造、ポーラス材の鑄造などの技術、設備に関する調査・研究や、凝固・微細化・清浄化、耐火物の損傷プロセス研究を行っています。

② 加工分野

圧延、プレス、インクリメンタルフォーミング、押出し、曲げ、鍛造などのアルミニウム合金の加工技術やシミュレーション、トライボロジー、結晶方位の測定などの周辺技術に関する調査・研究を行っています。

③ 材料・物性分野

アルミニウム合金の強度や物性に及ぼす元素、熱処理条件、ECAPや、大圧下圧延などの強ひずみ加工の影響や、3D/4Dアトムプローブ、ミュオンスピン回転緩和法などの物性評価法に関する調査・研究を行っています。温間成形やホットスタンプに利用できる中・高温域での機械的特性のデータベース化研究も行っています。

④ 表面処理分野

アルミニウム合金の陽極酸化などの表面処理技術、FSPなどによる表面改質技術、機能性発現技術やその被膜特性、表面の評価技術などに関する調査・研究を行っています。

⑤ 接合分野

アルミニウム合金の溶接、接着、固相接合、FSW、FSJ、クラッド圧延、アルミニウム合金と鋼などの異種材料接合技術、ハイブリッド接合、接合部の腐食、電食、長期信頼性評価など接合に関する調査・研究を行っています。

＼こんな「したい」を応援します／

研究成果を発表したい
研究動向を把握したい



■学会誌「軽金属」の刊行

研究論文、速報論文、技術報告、解説、連載講座、年間レビュー、LMレビュー、随想、LMコラム、国際会議便り、研究室紹介、はぐくむ、新製品紹介、支部便り、維持会員紹介、私の一枚、学会行事会告などを掲載しています。

■学術図書の刊行

春秋講演大会概要集、研究部会報告書やシンポジウムテキスト、セミナーテキストなどを発刊しています。

■講演大会

春と秋の年2回開催される、講演大会では、最新の研究成果が多数発表されます。2018年より受賞講演を追加。同時開催されるその時々話題を中心としたテーマセッション、学生・企業若手研究者などを対象としたポスターセッションでは、活発な研究交流が行われています。2018年から優秀英語ポスター発表賞を新設し英語発表を奨励。概要集カラー電子版ダウンロードサービスをスタート。

■Webによる情報発信

2018年にリニューアルした軽金属学会ホームページでは、学会の概要、行事カレンダーの他、研究部会の活動紹介、各種イベントの内容紹介、人材育成事業の紹介、軽金属データベースなどを掲載しています。この他、【軽金属のおはなし】や【アルミニウムの製造工程】では材料に関する基礎知識をわかりやすく紹介しています。英語ページの充実、新卒就職サイト「ライトメタルリクルート」の追加を含め、グローバルメニューやサブナビゲーション採用により、アクセス性を高めました。

＼こんな「したい」を応援します／

従来の知識や経験では対応しにくい
仕事にもチャレンジしたい



■若手支援助成制度

各支部で実施している若手人材育成のための講演会、見学会、ポスター発表会等に助成支援をしています。

■維持会員技術相談室

維持会員を対象に、Web上に技術相談室を開設しています。軽金属についての疑問や質問に、専門家が丁寧に回答します。

■男女共同参画

男女が共に活躍できる学会を目指して活動しています。

■表彰制度

軽金属論文新人賞、軽金属奨励賞、軽金属女性未来賞、軽金属希望の星賞、軽金属学会企業奨励賞、優秀ポスター発表賞など若手会員の活動、中堅企業の活動を表彰しています。



＼こんな「したい」を応援します／

他の大学・企業の研究者・技術者と
交流の機会を持ちたい



■研究者・技術者交流

若手の会、女性会員の会などを通して大学・企業の若手研究者、女性研究者の交流を行っています。人材育成の場、情報交換の場として活用されています。

■支部交流

軽金属学会には、全国に8つの支部があります。軽金属に関する学術、技術の進歩発展のため、地域に密着した独自の活動を各支部において産官学一体となって計画・推進しています。

■国際交流

国際会議の開催などを企画し、「産・官・学」国の垣根を越え、研究者同士の幅広い交流を図ります。ALMA(The Asian Light Metals Association)を通じて、アジア地域の相互交流も進めています。

■企業交流・産学交流

春秋講演大会に合わせて企業交流会、企業開発事例を紹介する「企業セッション」を開催し、産学・産産連携を推進しています。2018年より学生会員対象の「軽金属企業研究会」をスタート。



＼こんな「したい」を応援します／

新しい情報を手に入れたい
将来を担う人材を育てたい



■基礎技術講座

毎年開催される基礎技術講座「アルミニウムの製造技術」は基本的な知識や技術の習得、新人教育にも最適です。

■シンポジウム

各分野の第一人者が先端技術情報を詳細に紹介します。事例▶「金属学研究者と技術者のための3Dプリンタ科学・技術・造形事例」、「知っているようで知らない軽金属の表面処理」、「自動車用電動パワートレインの将来展望とそれを支える軽金属技術」、「アルミニウム建築・土木の現状と将来展望」、「軽量化を実現する異種材料接合技術」。

■セミナー

経験豊富な講師が軽金属材料学、材料組織学、材料製造技術、加工技術などを丁寧に解説します。基礎から高度な内容までレベルに合わせて参加できます。マグネシウムセミナーも2018年から開設。事例▶アルミニウム合金の組織「入門編（状態図と組織）」、「中級編（時効析出）」、「応用編（加工・熱処理による組織変化）」、マグネシウム合金の基礎技術。

■見学会

各支部で実施している会社工場見学会です。さまざまな企業独自の取り組みや生産現場を見学します。2018年より本部企画の小山田記念賞受賞企業や新幹線車両製造企業など普段見学できない工場の見学会をスタート。

■軽金属製品供与・貸与

大学オープンキャンパスに軽金属製品を提供し、参加する小中高生、保護者に軽金属の特徴・機能を体感いただいています。2018年より自動車大型部品(フード、シリンダブロック、ラジエータ等)の貸与を追加。

個人・企業・団体それぞれに対応した数々の特典

会員特典

4月1日現在の年齢を基準に、申請により、下表に示す年齢区分に応じた会費に減額します。会誌「軽金属」送付を希望する個人会員は別途、送料：年額1,000円（消費税込）の納入が必要です。高校生も入会（無料）が可能です。

会員の種類と年会費

正会員	学生会員	維持会員（企業・団体）
A：年齢制限なし 7,000円 B：60歳以上 6,000円 C：30歳未満 5,000円	A：年齢制限なし 3,000円 B：18歳未満 無料	1口 50,000円（1口以上）

※A：年齢制限なしの区分は、正会員で30歳以上60歳未満の会員、学生会員で18歳以上の会員で、B、C、の減額申請をしない会員に適用します。

正会員・学生会員の特典

- 学会誌「軽金属」が送料負担により毎月配本されます。「軽金属」には研究論文、解説、連載講座などが掲載され、貴重な文献資料として利用できます。
- 学会誌「軽金属」への投稿、春秋講演大会での講演発表ができます。
- 春秋講演大会、シンポジウム、セミナーなどに会員価格で参加できます。
- 研究部会報告書、春秋講演大会講演概要集、シンポジウムテキストなど、軽金属学会発行の刊行物を会員割引（20%以上）で入手できます。
- 研究部会活動に参加することができます。
- 軽金属学会賞、軽金属学会功労賞、軽金属功績賞、軽金属躍進賞、軽金属奨励賞、軽金属論文賞、軽金属論文新人賞、小山田記念賞、高橋記念賞、軽金属女性未来賞、軽金属希望の星賞、優秀ポスター発表賞などの表彰制度により、軽金属に関する研究・技術開発活動に対する高い社会的評価を得ることができます。



軽金属学会賞

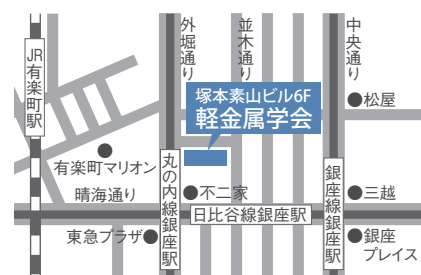


軽金属希望の星賞

維持会員の特典

- 送料年額1,000円（消費税込）納入により会誌「軽金属」毎月配布されます。
- 会社（会社または事業所単位）を1単位として口数に応じて以下の特典があります。

特典	1口	2～9口	10口以上
① 会誌「軽金属」（毎月発行）の贈呈	1部	1部	2部
② 春秋講演大会講演概要集の贈呈	ダウンロードにより入手		
③ シンポジウムテキスト（年2回程度発行）の贈呈	1部	1部	2部
④ 軽金属セミナーテキスト（年2回程度発行）の贈呈	1部	1部	2部
⑤ 研究部会報告書の贈呈	—	1部	2部
⑥ 国際会議プロシーディング（随時）の贈呈	—	1部	2部
⑦ 維持会員企業紹介を会誌に無料掲載	維持会員紹介記事を1回会誌に掲載できます。維持会員名簿を年1回一覧表形式で会誌に掲載します。		
⑧ 学会主催行事の参加費割引	会員価格で参加できます。 ※新規入会の場合は入会年度のみ、講演大会、シンポジウム、セミナーに限り、3回（1口で1名）無料参加できます。		
⑨ 工場見学会参加	本部、支部主催の工場見学会に参加できます。		
⑩ 学会ホームページとのリンク	学会ホームページの維持会員一覧に御社企業名を掲載でき、さらに御社ホームページへリンクさせることができます。		
⑪ 維持会員技術相談室の利用	Web上の維持会員技術相談室を通じて、軽金属に関する質問、技術開発の相談ができます。		
⑫ 表彰制度（軽金属学会企業奨励賞）	優れた研究開発活動を行った中堅企業維持会員を表彰します。		
⑬ 研究部会活動への参加	研究部会での活動によって、新技術などを探索することができます（別途、研究部会ごとに部会費が必要です）。		
⑭ 学会からの情報発信	本部および支部で開催する行事などの情報を適時メールで配信いたします。		
⑮ リクルートサイトへの会社掲載	ライトメタルリクルートサイトに会社バナーを掲載し、御社のリクルートサイトへリンクさせることができます。		
⑯ インターンシップ情報掲載	日本アルミニウム協会のインターンシップ募集企業一覧に御社インターンシップ情報を掲載することができます。		



一般社団法人
軽金属学会

〒104-0061 東京都中央区銀座4丁目2番15号 塚本素山ビル6階
TEL：03-3538-0232 FAX：03-3538-0226
E-mail: jilm1951@jilm.or.jp <https://www.jilm.or.jp/>

- 東京メトロ丸の内線・日比谷線・銀座線「銀座駅」C6出口に直結
- JR山手線・京浜東北線「有楽町駅」銀座口より徒歩3分

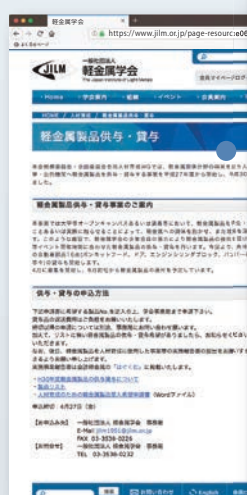
軽金属学会
ホームページ



軽金属学会のホームページは会員の皆様をバックアップ

軽金属学会のホームページでは、「講演大会」「シンポジウム・セミナー等イベント」「研究部会」「国際交流」「論文投稿」などの情報を幅広く提供しています。トップページのバナーやメニューボタンからアクセスしてください。

▶スマートフォン
からもアクセス!



入会案内

入会の手続きをご案内しています。

70周年事業 特設サイト

軽金属学会70年の歩みや予定している記念事業内容を紹介しています。

軽金属のおはなし

軽金属スペシャルサイトとして意外と知らない軽金属のひみつを平易に解説しています。

維持会員技術相談

維持会員の方はこちらより、軽金属についての疑問、質問、技術開発の相談をお寄せください。

アルミニウムの 製造工程

アルミニウム板・押出材の製造工程動画をご覧になれます。

講演大会

シンポジウム・ セミナー等イベント

国際交流

研究部会

論文投稿

軽金属製品供与・貸与

将来を担う人材育成の一環として大学・公的機関への軽金属製品供与・貸与事業を実施。大学等でのオープンキャンパス、講義等に軽金属製品を貸与し、実際に触れることによって、軽金属をより深く理解していただく活動を行っています。

重量比較サンプル



ライトメタルリクルート

維持会員企業の採用情報を掲載。学生会員の方はインターンシップ募集企業一覧サイトとともに就職活動にご利用いただけます。



軽金属科学実験室

大学における小中高生対象のイベントや、出張授業等で行われ、好評を得ている化学実験事例を収集公開したページ。



Web 詳細はこちら

軽金属学会

検索

<https://www.jilm.or.jp/>

〈学会概要〉

一般社団法人 軽金属学会

The Japan Institute of Light Metals 略称 JILM

軽金属学会は、アルミニウム・マグネシウム・チタンなどの「軽金属に関する学術・技術の進歩発展を図り、工業の発展に尽くす」ことを目的として、1951年(昭和26年)に発足した軽金属に関する我が国唯一の学術団体です。

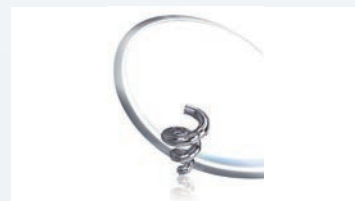
〈沿革〉

1951年(昭和26年) 10月26日 軽金属研究会として発足
1965年(昭和40年) 5月26日 軽金属学会に名称変更、改組
1996年(平成8年) 8月9日 社団法人認可
2011年(平成23年) 4月1日 一般社団法人に移行

〈会員数〉

●名誉会員: 49名 ●永年会員: 94名 ●正会員: 1,426名
●学生会員: 264名 ●特別維持会員: 5社 ●維持会員: 132社

2021年4月1日現在



【表紙イラスト】

中央に配置した「螺旋」と「弧を描くライン」は軽金属学会と会員および軽金属の無限の広がりを現しています。軽金属に関連した企業と大学の会員のより深い交流の場を提供するとともに、小中高生を対象に実験室を開催し裾野を広げることが軽金属学会の役割であり、軽金属学会会員が未来に向かって発展し続けるように願いを込めています。